

会議名	第2回 世田谷区立弦巻中学校改築基本構想検討委員会		
年月日	令和4年6月1日(水)	場所	弦巻中学校第一会議室
□議題:	1. 第1回検討委員会議事録の確認について 2. 基本方針(素案)について 3. 配置計画・ゾーニングについて 4. アンケートについて 5. 改築だよりについて 6. その他(今後のスケジュール)について		

議題	議事内容(要旨)	
1. 第1回検討委員会議事録の確認について		・第1回検討委員会議事録確認、ホームページ掲載について合意。
2. 基本方針(素案)について	(事務局)	<ul style="list-style-type: none"> ・素案について合意。 ・次回の中間説明会にて報告予定。ZEB(省エネ)に関しては今後検討の上、記載するかどうかを決定する。
3. 配置計画・ゾーニングについて	(事務局) (設計) (委員) (委員) (設計) (委員) (設計) (委員) (委員) (設計) (委員) (設計) (委員) (委員) (設計) (委員) (設計) (委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・仮設校舎期間中の給食については、太子堂調理場からの搬送を想定しているが、生徒増により調理場での対応が難しい可能性もあるため、弦巻中敷地内において、仮設の給食室や工事のローリングの工夫で給食室を設置する方法なども検討していく。 ・すでにホームページで前回の資料をご覧になった近隣の方から、配置案に対するご要望(圧迫感への配慮)をいただいている。 ・前回提案した配置・ゾーニング比較のⅠ、Ⅱ、Ⅳ案をベースに、給食室の位置が異なる案も含めた5案を説明。 ・Ⅱ案にPTA室が抜けているが必要である。 ・昇降口は1階でも設置可能か。また校庭のトラックレーンを既存と同位置(東西方向)にすることも可能か。 →可能である。改築案は200mトラックを計画しているが、既存トラックは外周距離が短い可能性がある。 ・Ⅰ案・Ⅳ案のように東側の建物規模が2階建てとなっても、既存校舎よりも幅が大きくなることで圧迫感があるかもしれない。 →東側敷地は学校敷地よりも約1m高くなっており、校舎2階建てであれば2階建ての戸建て住宅と高さを合わせることも可能と考えるが、幅が広がることで視覚的な影響は受ける可能性があるものとする。 ・給食室は、現在特別教室棟がある北西側に建てれば抵抗感がないと思う。また給食室への車両搬送出入口は、周辺道路の抜け道となっており、搬送ルートに影響するため、避けた方がよい。 ・図書室に吹抜けがあるのは明るくてよい。 ・昇降口を2階にするメリットは何か。 →職員室や保健室、特別支援教室の南側配置を優先した。また、非常時に2階以上の生徒が避難しやすい(出入り間口の広い昇降口から屋外へ避難できる)。 ・Ⅳ案の2階建てにするメリットは何か。 →防火(堅穴)区画が不要となり、階段をオープンに出来ることで避難動線の短縮が図れる。また、階段(吹抜け)上部の屋根にハイサイドライトを設置することで共用部全体の自然換気効率を向上することが出来る。 ・2階建ては居住・生活環境が豊かにでき、学年を超えた交流空間が生まれやすくてよい。 ・将来的な人口減少等により、近隣の学校と統合が進んだ場合、2階建てだと増築が難しい(上増築は難しい)のではないかと。 ・窓際のオープンスペースに関して、緩衝ゾーンを設けると空調効率が悪くならないか。 →緩衝ゾーンにより日射制御が可能となる。このスペースは省エネの観点から
3. 配置計画・ゾ	(設計)	→緩衝ゾーンにより日射制御が可能となる。このスペースは省エネの観点から

議題	議事内容（要旨）	
<p>ーニングについて</p>	<p>(委員)</p> <p>(委員)</p> <p>(設計)</p> <p>(委員)</p> <p>(委員)</p> <p>(設計)</p> <p>(委員)</p> <p>(設計)</p> <p>(委員)</p> <p>(委員)</p> <p>(委員)</p> <p>(委員)</p> <p>(設計)</p> <p>(委員)</p> <p>(設計)</p> <p>(委員)</p> <p>(事務局)</p> <p>(委員)</p> <p>(委員)</p> <p>(委員長)</p>	<p>空調機は設置しない考えとし、ファン設置により教室からの空調空気を循環させる考えとしている。</p> <p>・日射制御面からもバルコニーは必要ではないか。現状、区の整備方針として設置不可であるが、ZEBの方針決定内容によっては、整備方針の内容も変更する必要があると考える</p> <p>・緩衝ゾーンの遮音性はどうか。生徒達が落ち着かないのではないか。</p> <p>→教室間に設置する建具の遮音（気密）性を高めることで音の制御可能と考える。また工事費の問題はあるが、緩衝ゾーンと教室間に建築基準法上の採光を確保できるガラス窓入りの建具を設けることで、落ち着きを確保することは可能。</p> <p>・要介護者等に対する車両動線は今後考慮すべき。</p> <p>・Ⅱ案に関して、角度を振るメリットは何か。</p> <p>→北側および西側のバックヤードスペースを効率化でき、その分校庭を広く確保できると考える。</p> <p>・Ⅱ案の建物配置の角度を振ることで、Ⅰ案・Ⅳ案に対してZEBへの影響はあるのか。</p> <p>→Ⅱ案の方が日射負荷の高い東側に外壁面が振れてくるため、ZEB（熱負荷）としては若干不利となる。一方で午前中の自然採光を教室・居室内に取込むという点ではⅡ案の方が優れている。</p> <p>・学年が2層に分かれるのはどうか</p> <p>→管理上、同学年は同じフロアにまとめた方が良い。Ⅰ（3-2）案が良い。</p> <p>・旧基本構想プロポーザル案では教室間にロッカー・展示スペースを設け、そこを交流空間として活用できる案を提案していたと思うがどうなったか。</p> <p>→管理上の問題や将来のクラス増加に対応が難しいと考え、取り止めた。</p> <p>→内部空間における交流スペースの考え方は案によって違いが出るが、いずれの案においても既存校舎と新校舎の間の場所に屋根付デッキ等を設けることで、半屋外空間の交流スペースとして豊かに出来るものと考えている。</p> <p>・鍵付きロッカーを廊下エリアに設けることで、教室が広く使えて良いと考える。</p> <p>→提案した緩衝ゾーンにロッカーを設けることで管理上の問題も解消される。また教室を広く使え、かつ背面黒板設置することで多用な学習形態に対応できると考える。</p> <p>災害用マンホールトイレを10基に増やしたい。（現状は5基）</p> <p>→今後検討する。</p> <p>・Ⅱ案について、各学年を同じフロアにまとめたら良いのではないか。検討してほしい。</p> <p>・プラネタリウムの思い出が強く、旧委員会のアンケート回答にも要望があったため、ドーム屋根の形を何らかの方法で残してほしい。</p> <p>・本日の意見を反映した図面を提示してもらおう。</p> <p>・Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ案について引続き検討を行う。</p>
<p>4. アンケートについて</p>	<p>(事務局)</p> <p>(委員)</p> <p>(事務局)</p>	<p>・二次元コード化し、設問も選択肢式を追加し、答えやすい方法とした。近隣にはアンケート用紙も投函し、紙と電子の選択式回答とする。</p> <p>→いくつかの設問の回答肢を増やしたい。</p> <p>→案をいただければ別途対応する。</p>
<p>5. 改築だよりについて</p>	<p>(事務局)</p>	<p>・改築だよりに関して合意。</p> <p>→来週中には配布する。</p>
<p>6. その他（今後のスケジュールについて）</p>	<p>(事務局)</p>	<p>・次回委員会は7月19日（火）同会場にて15時開始を予定。</p> <p>・中間説明会を6月29日（水）①16時～②19時～の2回予定。</p>

以上